

大原野線 一部区間の路線廃止について

2025年3月13日 資料 1
阪急バス株式会社

1.概要

- ・ JR向日町～阪急東向日駅～善峯寺系統を廃止する
* 平日・土休日とも4往復運行

2.廃止区間概要

【区間】

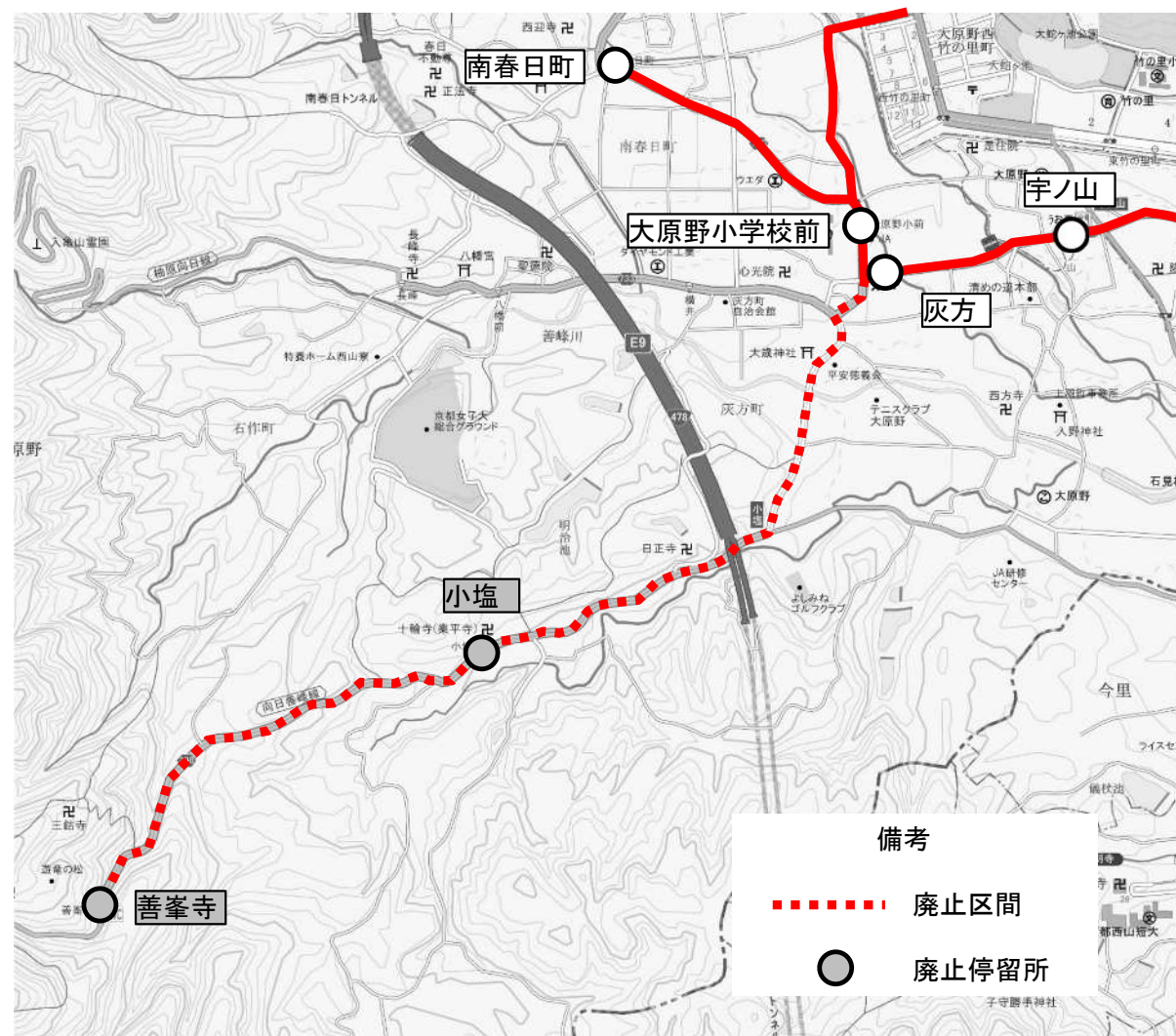
- ・ 灰方～善峯寺間、約3.2キロ

【廃止停留所】

- ・ 小塩、善峯寺

3.実施予定日

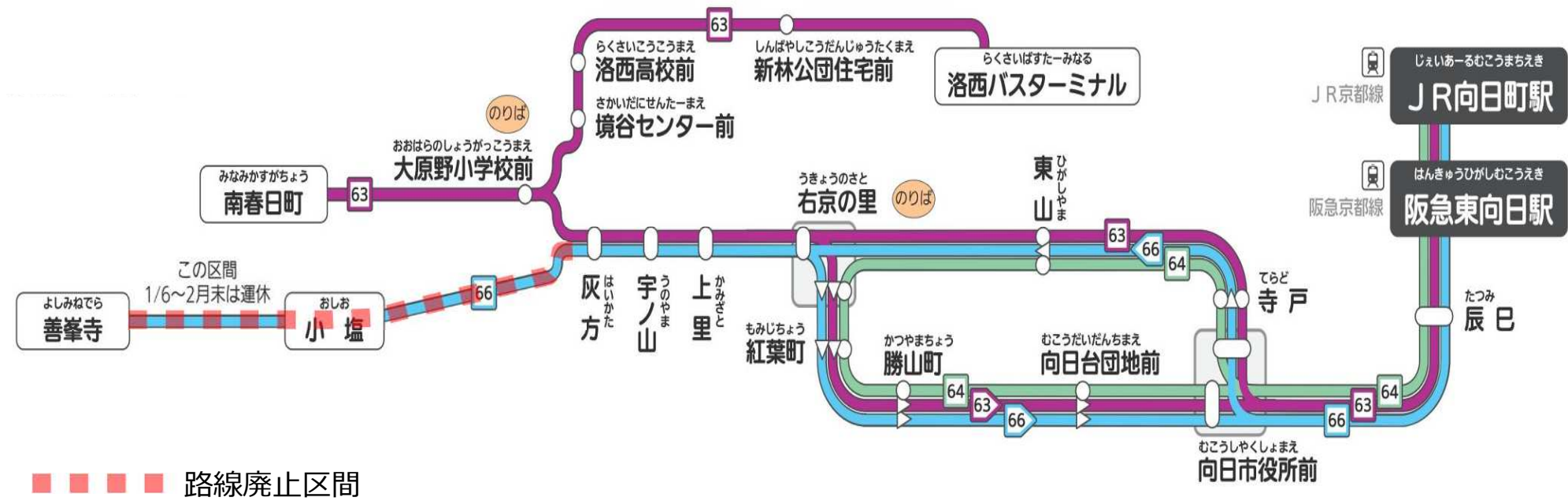
- ・ 2025年6月1日（日）



大原野線 一部区間の路線廃止について

2025年3月13日
阪急バス株式会社

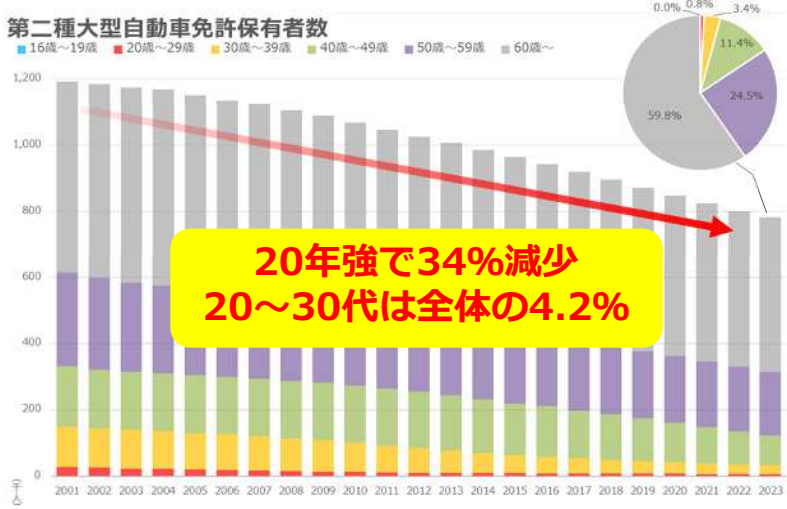
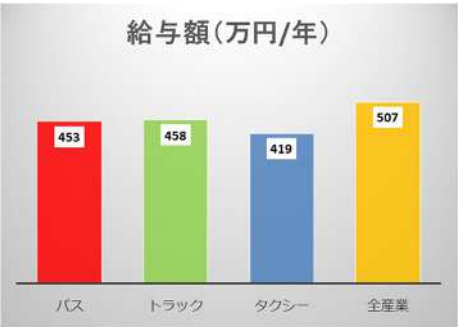
大原野線 路線略図



■バス事業における労働力不足

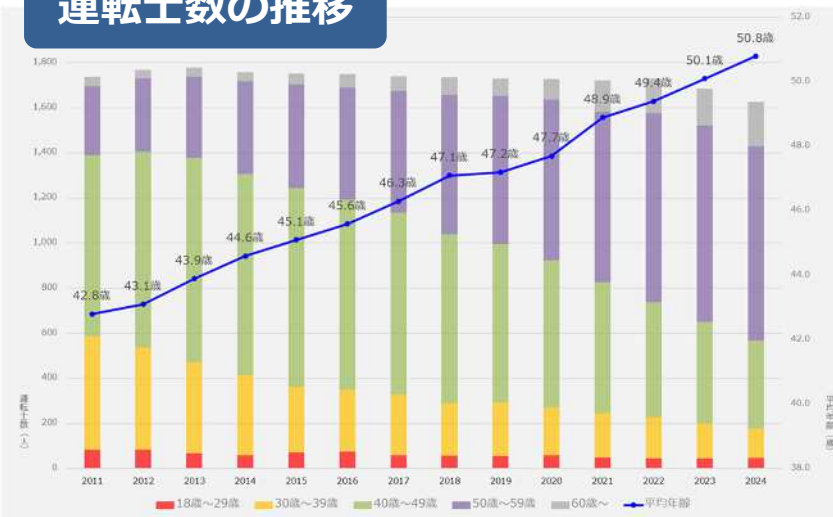
- 全産業と比べ、**労働時間が長く、年間所得額も低い**ため、就業を敬遠。
- 第二種大型自動車運転**免許保有者が減少**。

(出典) 政府統計「2023年 賃金構造基本統計調査」より作成



■ 阪急バスの運転士数の推移・採用状況

運転士数の推移



採用状況



■ 今後の見通し

- ・ 定年退職者が加速度的に増加

今後10年で700人以上が定年退職を迎える
(平均して毎年70人以上)

➢ 現状の労働力を維持するには定年退職者を補充する

新規採用が必要

➢ 2024年適用の働き方改革への対応では

必要な運転士数が増加

運転士数にあわせた輸送量になってしまうことを懸念している。➡現実化している【黒字路線でも減便】

■ 人材確保の施策

- ・ 運転免許取得支援制度

2015年導入 実績173人 (2024年12月現在)

- ・ 採用率アップ

教育期間・カリキュラムを充実

- ・ 労働条件の向上

2019年4月 契約社員運転士制度の廃止

2019年7月 阪急田園バスの吸収合併

➢ 安定的な人材確保と柔軟な人材配置

➢ 採用コストと人件費の高騰

人材確保の施策に反し、コロナ禍において給料を下げて
いる。➡2024年度に待遇改善を実施【今後も継続的な
取り組みが必要】

■ 阪急バスの運転士数の推移・採用状況

採用者の免許保有状況



採用者の年齢構成



定年退職者数（推計）



再雇用率

